

令和5年度 認定こども園 神戸鹿の子幼稚園 学校評価

1. 本園の教育理念および教育目標

【教育理念】

「和」の心を持ち、「努力」を重ね、「夢」に向かう力を羽包む

【教育目標】

健康な体をつくり、情緒ゆたかにして積極性のある行動力を育て、
心身共に健やかで社会に適應できる子どもの育成に努める。

2. 重点的に取り組む目標・計画

1. 主体的、対話的、深い学びを重点とした、子ども真ん中保育の推進
2. 事故・災害発生時における対応強化
3. 食に係る活動および経験の推進

3. 評価項目の達成及び取り組み状況

番号	取り組み	具体的な内容と成果
1	保育環境整備および種まき活動の実施	<ul style="list-style-type: none">・温暖化における適用策として、夏場でも屋外で遊べる時間と空間を確保するため園庭に日除けネットを設置。設置後、屋外で活動できる時間が延びた。・デュプロブロックを使って様々な形に組み合わせる、見立てる遊びが各学年で流行したため、ブロック玩具を補充。(継続中)・神戸鹿の子道場南口園の園庭に、砂場と連動して遊ぶことができるハウス型の遊具を設置。・インプロジャパンを招聘し、即興劇の鑑賞および体験、並びに表現遊びを3Fホールで実施。自由時間では、何かになりきって遊ぶ姿が頻繁に見られるようになった。・昆虫に興味を持つ学年が多かったため、Bug Hunting Gangster 千島斉人先生をお招きし、世界のカブトムシ・クワガタムシの観賞、原木から越冬中の昆虫を探す体験を実施した。 虫を通じて、お友達の心に寄り添う気持ち姿を見ることができた
2	避難訓練	発生確率が高まっている南海トラフ地震等、災害に備えた引き渡し訓練を実施した。また、園内火災発生時の対応についても、即時対応できるよう様々なケースを想定した訓練を行った。 また、北消防署の消防士の方と合同で模擬消火器を使用した消化訓練を実施した。
2	防犯カメラ増設	遊具を設置している屋外活動の安全強化のため、園庭に防犯カメラ増設した。怪我発生時の詳細な分析を行うことができるようになり、地域の防犯活動にもつながっている。

1	保育参加の拡充	前年度は3学期の委員の方に試験的に体験していただいた保育参加を、各学期の委員の方に拡充して行った。子どもたちと一緒に活動に参加いただくことで、子どもたちの「気づき」「学び」の場面を共有することができた。参加いただいた方からは、子ども達への援助のあり方や、取り組み等を知ることができたといった評価を頂いた。
3	食に係る活動	各クラスで、食にかかる活動が様々な形で展開された。ベリーガーデンやバックヤードで採取した実を食べる、クッキングをしてみる、給食を調理委託している内田フーズさんとリモートで繋ぎ、厨房を案内してもらい、調理師さんに質問をする等様々な活動が見られた。
-	分園の設置運営	北神地域における子育て支援施設の拡充を目的とした神戸市の公募を受け、認定こども園神戸鹿の子幼稚園の分園神戸鹿の子道場南口園を2022年4月から開園した。保育認定のお子様を12名お預かりし、大きな事故や怪我無く無事2年目を終えることができた。

4. 学校評価の具体的な計画の総合的な評価結果

結 果	理 由
概ね達成されている	前述の「3. 評価項目の達成及び取り組み状況」に記載

5. 今後の取り組むべき課題

課 題	内 容
・子どもの主体的・対話的・深い学びを軸としたプログラムの探究	本年度から実施している「遊びメモ」や「遊びミーティング」を通じ、子どもの主体的・対話的・深い学びを軸としたプログラムを継続して探究し、より質の高い保育を展開できるよう努める。

6. 財務状況

監査法人による財務監査により、適正に運営されていると認められている。

7. 情報公開

<p>本学園ホームページに保育活動や基本的な情報を積極的に公開している。</p> <p>アドレス… http://kobe-kanoko/net</p>

8. 学校関係者の評価

<ul style="list-style-type: none"> ・園への相談や質問、意見がいいやすいように、相談窓口の設置や、窓口が難しいようであれば文章で細かな説明をしてもらえると助かる。 ・用品が一括の金額での表示となっているので、それぞれの単価を示してもらいたい。 ・懇談時の子どもの待機場所を作ってもらえるとありがたい。 ・親子学級のイベント参加について、google フォームを使って運用したい。 ・正門開放時の注意を高めてもらいたい。

学校評価確認者

亀山 秀郎